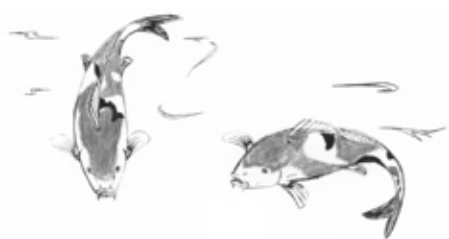

慈 恵



令和 7 年 No.91



夏

宗教法人 慈 恵 院

付属 多摩犬猫霊園

鑑賞

柳瀬有禅老師筆
やなせ ゆうぜんろうし

「是誰ゾ麼」
これだれ

達磨図
だる ま

沙門
しゃもん

有禅謹写
ゆうぜんきんしや

(軸装)

有禅老師の作品に達磨は数少ないといわれています。

添え書きされた文言は

「是誰ゾ麼」是は一体誰れなんだという意味になります。

書の前に坐りジツと目を凝らして見ているうちに達磨に自分自身が投影され

「しつかり坐らんか」と言われている、

そんな気がしてきます。





阿弥陀如来坐像

腹前で両手を組む定印を結び、結跏趺坐する平等院鳳凰堂の本尊。1053年(天喜1)の制作で、現存する唯一の定朝作の丈六像である。ゆったりとした構え、誇張のない肉体表現、衣文(えもん)の流麗な流れ、穏やかにほおを張る満月を思わせる顔、半眼にした目の静穏さ。すべてに調和のとれた美しさは、極楽浄土の阿弥陀そのものである。しげんで穏やかなこの作風は定朝様(じょうちょうよう)とよばれ、約1世紀にわたり造像の規範となった。日本化した様式の完成と、寄木(よせぎ)造りという造像技法の完成とを物語る、平安時代後期を代表する作である。写真/小川光三



極楽の風景をこの世に顕現した平等院人々の浄土への願いは今も生きつづけている

平安貴族の浄土信仰を伝える平等院は、京都府宇治市宇治蓮華にある朝日山と号する単立寺院。教科書に必ず登場し、10円銅貨のデザインとなっている鳳凰堂で著名である。

極楽いぶかしくば宇治の御寺をつやまへ
(『扶桑略記』)

「極楽を信じられなくなったら……」とうたわれるほど壮大華麗な平等院は、平安中期の関白藤原道長の別荘だった。これを



鳳凰堂

阿弥陀如来の坐す中堂に、左右の翼廊と後ろに尾廊を付した鳳凰堂。1053年(天喜1)の創建で、中堂は、入母屋(いりもや)造り、本瓦葺(ほんかわらびき)。古くは平等院阿弥陀堂と称されていたが、中堂大棟上に鳳凰一對を飾ることや、全体の形が翼を広げた鳳凰のようであることから、鳳凰堂とよばれるようになった。堂前の前庭と阿字池は、発掘調査結果を踏まえて2001年(平成13)に石組み護岸を改め、こぶし大の玉石の洲浜として再現された。写真/寿福滋

息子の関白頼通が譲りうけ、仏法滅亡の「末法初年」にあたる1052年(永承2)に寺に改めた。極楽浄土をこの世に顕現したといわれる。

宇治は京の都に直結する要衝の地であり、中世以来たびたび戦禍に見舞われ、平等院の多くの伽藍が焼亡した。

大仏師定朝による丈六阿弥陀如来坐像を本尊とする鳳凰堂は、奇跡的に創建当初の姿をそのまま現在に伝える。

鳳凰堂は本来阿弥陀堂とよばれ、想像上の瑞鳥・鳳凰が左右に翼を広げた姿。真ん中の胴体と首にあたる部分が中堂である。棟上に鳳凰が象徴的に配されていることから、江戸時代から「鳳凰堂」の

名でよばれてきた。

堂内壁面には阿弥陀如来を讃えるように雲中供養菩薩像が楽器を奏で舞い、阿弥陀来迎を描く壁画、扉画は、極楽世界をこの世に手繰り寄せたかのごとく荘厳している。「古今に双び無し」と評され、彫刻・絵画・工芸の善美が尽くされ、すべてが国宝である。鳳凰堂の阿字池の対岸からみると、格子の円窓に阿弥陀如来の慈悲の尊顔が浮かびあがる。意表をつくデザインだ。

宇治は平安貴族たちの隠棲の地であった。道長の壮麗を極めた京都の法成寺は火災で消滅し、石碑1基をのこすのみ。それだけに、浄土信仰の姿をありありと伝える宇治平等院は貴重な存在。1994年(平成6)、ユネスコの世界遺産に登録された。また、鳳凰堂の阿弥陀如来坐像は、定朝の制作と確認できる唯一の作品である。



平等院

〈所在地〉

宇治市宇治蓮華116

〈交通〉

京阪電鉄宇治線宇治駅より徒歩7分。
またはJR奈良線宇治駅より徒歩8分

※小学館「古寺をゆく」より

次回 は金閣寺・銀閣寺

仏教のことば(11)
延命十句 観音経

延命十句 観音経
 観世音 南無 仏
 与仏有縁 与仏有縁
 仏法僧縁 常楽我浄
 朝念観世音 暮念観世音
 念念從心起 念念不離心

江戸時代に臨済宗の中興の祖といわれる白隠さんによつて臨済宗で弘く用いられるようになったお経です。四十二文字のとても短いお経ですが、靈驗あらたかな有難いお経です。円覚寺の横田南嶺老師の意識を紹介します。

『観音様、どうか人の世の苦しみをお救い下さい。人を苦しみから救おうとなさる、その心こそ仏様のみ心であり、私たちの拠り所です。この仏様の心が私たちの持つて生まれた本心であり、様々なご縁に恵まれてこの心に気付くことができます。仏さまと仏様の教えと、共に学ぶ仲間とによつて、いつの世にあつても変わることの無い思いやりの心を知り、苦しみ多い人のために尽くす楽しみを知り、慈悲の心をもつて生きることが本当の自分であることを知ることが、汚れ多き世の中で、清らかな道であることを知りました。朝に観音様を念じ夕べに観音様を念じ、何をするにも思いやりを心から行い、何をするにも観音様の心から離れません』



帶子様

五

西方浄土で九近の大達と樂くすいてゐるか。
 私とシに君とチ一君と毎旦樂く暮してゐるか。毎朝
 四時に起きて散歩に行てきます。それから朝食を作り
 ます。生前料理の作り方をかへてゐるにので、本當
 に助かります。油料理は怖いのを二ツ以外に全部
 自分で作ります。今は圧力鍋で二飯炊きからシメ汁
 煮物まで作てゐます。だから材料金と安く助がいま
 す。たまには失敗もするけれど、それとていいやうに
 せねから二年前まではうて転倒して左肩脱臼してしまひ、
 大達と看取るまで酒を飲まないと約束したとあり、一滴
 の酒も飲をてゐません。ニに君が十歳、チ一君が九
 歳、あと五、六年は生きるで、もうかう最低でも九
 十歳まで生きてゐたりません。どうかやちんから
 も阿弥陀様にお願いして下さ。

そろそろ八人の六時になつてゐます。フトいふかぶつて、
 ます。朝早くなつね。まだいふやうやちんへ行き
 せねから。あゝかうす……

亡き妻へ
 拝啓 お元氣ですか。

豊田 稲田 武田

著者 二一

なごみ医療
健康クリニック

ながた内科クリニック(府中)

院長 永田 宏

TEL 04-11690077

新たな治療選択肢が増えた

前立腺肥大症

まずは薬物療法や骨盤底筋訓練を。手術も選択肢に…

前立腺肥大症になると 排尿症状でQOL (生活の質)が低下

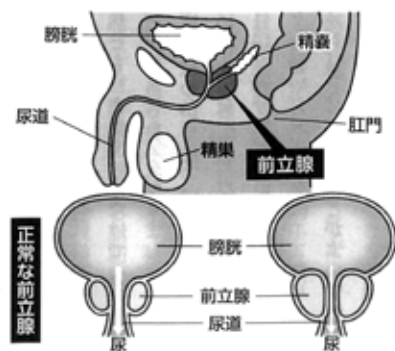
人口の高齢化に伴い、前立腺肥大症の患者数は増加しています。厚生労働省

の患者調査(2020年度)によると、日本では108万人が前立腺肥大症と推計されます。男性が泌尿器科を受診する疾患で最も多いのがこの病気で、50歳以上の男性ならだれでも

なる可能性があります。原因は不明ですが、男性ホルモンが関与していると考えられています。また、肥満、糖尿病などの人は前立腺肥大症になりやすいことがわかっています。

前立腺は、精液の一部をつくったり、精子を保護する役割を果たす前立腺液を分泌します。膀胱の真下にあつて尿道を取り囲んでいます。正常とされる大きさはクルミ大(20ml)ですが、

■前立腺肥大とは



加齢とともに肥大化してニワトリの卵やミカンくらいの大きさになります。そうになると尿道が圧迫され、排尿にかかわるさまざまな症状(排尿症状)が生じます。

主な症状は、「排尿後も尿が残っている感じがする(残尿感)」「尿の回数が多い(頻尿)」「急に尿意をもよおし、我慢するのが難しい(尿意切迫感)」「おなかに力を入れないと尿が出ない(腹圧排尿)」「夜間、排尿のため

に何度も起きる(夜間頻尿)」などです。日常生活に支障が出ていたり、症状がつかつたりする場合には、最寄りの泌尿器科を受診しましょう。

超音波や尿流量検査で 前立腺と尿の状態を確認

医療機関では、国際前立腺症状スコア(次ページ図)などを用いた問診が行われ、患者さんがどのような症状で困っているかを確認します。また、ほかの病気と区別したり前立腺肥大の状態をみたりするための検査を行います。

前立腺の主な検査には、直腸診、超音波検査、尿検査、尿流量検査、残尿検査、尿沈渣、PSA検査などがあります。直腸診は、医師

が直腸越しに前立腺に触れ、前立腺の大きさ、硬さ、痛みの有無を確認する触診の事です。超音波検査では腹部に超音波を当てて前立腺の大きさを、尿検査では尿の濁りや血尿の有無を調べます。

尿流量検査では、測定器のついた専用のトイレに排尿し、単位時間当たりの排尿量と排尿時間を測定します。排尿後に膀胱に残った尿（残尿）の量は、超音波

り、残尿量が増加します。尿沈渣は尿中の固形成分を調べる検査です。PSA検査では、前立腺がんの腫瘍マーカーであるPSA（前立腺特異抗原）の血中濃度を測定し、前立腺がんを併発していないかどうかを調べます。超音波検査の進歩やPSA検査により、直腸診は必須ではなくなりつつあります。抵抗感がある人は医師に相談するとよいでしょう。

■ 国際前立腺症状スコアの項目

- ☐ 尿をしたあとにまだ尿が残っている感じがする
- ☐ 尿をしてから2時間以内にもう1度トイレへ行くことがある
- ☐ 尿をしている間に尿が何度も途切れることがある
- ☐ 尿を我慢するのが難しいことがある
- ☐ 尿の勢いが弱いことがある
- ☐ お腹に力を入れないと尿が出ないことがある
- ☐ 夜寝てから朝起きるまでに排尿のために何度も起きる

国際前立腺症状スコア (I-PSS) を参考で作成

による残尿量測定器を使って調べます（残尿検査）。前立腺肥大症になると、1回の排尿量は減少しますが排尿時間は長くな

薬物療法や骨盤底筋訓練で排尿症状を改善

前立腺肥大症の治療では、主に薬物療法と手術療法を行います。一般的には薬物療法からスタートし、十分な効果が得られないときなどに手術を検討します。

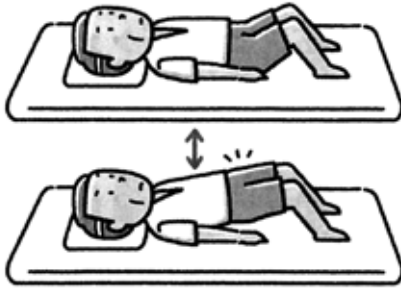
薬物療法の第一選択薬は、 **$\alpha 1$ 遮断薬**、または、**PD E5阻害薬**です。 **$\alpha 1$ 遮断薬**は過剰に収縮した前立腺の緊張をゆるめ、尿道への圧迫を弱めて尿を通りやすくする薬です。PDE5阻害薬は、血管拡張作用によって尿路血管や膀胱、前立腺への血流量や酸素供給量を増やすことで、排尿障害を改善する薬です。前立腺が30ml以上と大きく、尿の勢いが弱い、尿が途中で途切

れる、残尿量が多いといった症状が改善されない場合には、前立腺細胞の増殖にかかわるジヒドロテストステロンという男性ホルモンの影響を抑える**5 α 還元酵素阻害薬**を併用することもあります。

頻尿、尿意切迫感など、畜尿機能に問題がある場合には、膀胱の緊張をやわらげる **$\beta 3$ 作動薬**や膀胱をゆるめる**抗コリン薬**が有効です。前者は後者に比べて尿閉（自力で尿を排出できない状態）や排尿障害が起りにくい特徴があります。

尿意切迫感を繰り返し、頻尿や夜間頻尿があるような状態は、**過活動膀胱**とも呼ばれます。トイレに間合わず、もらしてしまうこともあります。過活動膀胱

■骨盤底筋訓練の方法



- ① 仰向けに寝て両膝を立て、全身をリラックスさせる
 - ② 腰を上げながら肛門と尿道を強く締めて5秒数える
 - ③ 腰をゆっくり下ろしながら肛門をゆるめる
- ②～③を20回繰り返す。朝、昼、夕、寝る前の1日4回続けると効果的

では、 $\beta 3$ 作動薬や抗コリン薬などの薬物療法と合わせて、骨盤底筋訓練を続けると症状の改善が期待できます。骨盤底筋は、膀胱を支え、尿道を締める筋肉です。加齢とともに衰えますので、骨盤底筋訓練で鍛えるようにしましょう(左図)。

あるカフェイン飲料やアルコールを控えるだけで、頻尿や過活動膀胱が改善する場合もあります。

服薬で改善しなければ 内視鏡手術を検討

薬物療法で症状が改善しないときには手術を検討します。尿閉になったとき、尿路感染症を繰り返すとき、膀胱に石のような硬い結晶ができる膀胱結石を併発したときにも手術が必要です。

前立腺肥大症では、ほとんどの場合、内視鏡による手術を行います。小型カメラと器具が入った内視鏡を尿道から入れ、肥大組織を取り除きます。主な手術法には、経尿道的前

立腺切除術(TURP)、レーザー前立腺核出術(HoLEP)、レーザー前立腺蒸散術(PVP、CVP、ツリウムレーザー)があります。

経尿道的前立腺切除術は、電気メスで肥大組織を削り取る方法です。レーザー前立腺核出術はホルミウムレーザーの光を照射し、肥大組織を切り離す(核出)手術です。レーザー前立腺蒸散術は、グリーンライトレーザーの光を照射し、肥大組織を蒸散させて尿路のつまりを解消する手術です。

2022年に新たに 2つの低侵襲手術が登場

2022年には、高齢だっ

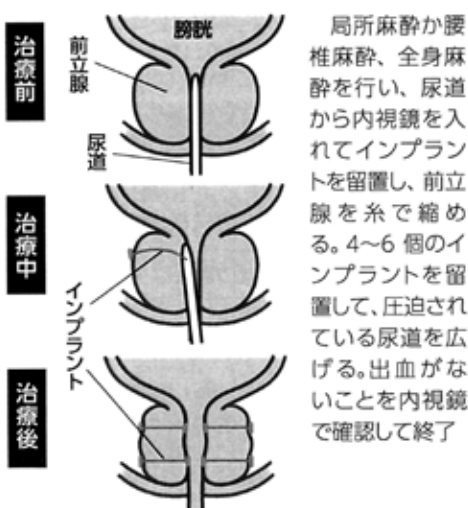
たり合併疾患があったりするために従来の手術を受けるのが難しい患者さんに対して、体への負担が少ない2種類の治療法が新たに保険適用になりました。

1つは、**植込み型前立腺組織けん引システム(ウオリフトシステム)**…以下ウオリフト)を用いた**経尿道的前立腺吊り上げ術**です。内視鏡を使って尿道からインプラントを4〜6個挿入し、肥大した前立腺を持ち上げることで圧迫されていた尿道を広げ、排尿障害の改善を目指す手術法です。手術時間は15分程度で、従来の手術に比べて短時間です。日帰り手術で実施している医療機関もありますが、1泊2日程度の入院治療で行う施設が多いようです。

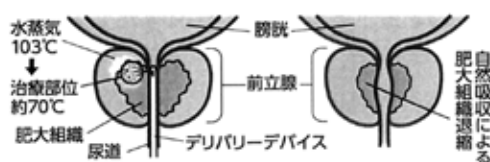
ウロリフトの利点は、ほかの手術と比べて排尿障害の改善効果が早く表れることです。早い人では数日後から症状の改善が実感できます。ただし、前立腺の大きさが100ml以上だったり、中葉と呼ばれる部分が出たりしている場合にはこの手術は適しません。

そして、もう1つの治療法は、**経尿道的水蒸気(WAVE)治療(レジュームシステム)**以下レジュームです。レジュームという専用機器の管(デリバリーデバイス)の先端の針を前立腺に刺し、そこから高温の水蒸気を9秒間注入します。注入を何度か繰り返すことで、肥大した前立腺の組織の一部を壊死させ、圧迫された尿道を広げる手術法です。

■ウロリフトシステムを用いた経尿道的前立腺吊り上げ術の流れ



■レジュームシステムを用いた経尿道的水蒸気治療の流れ



局所麻酔か腰椎麻酔、全身麻酔を行い、尿道から専用の機器を入れ、針の先端から高温の水蒸気を注入する。水蒸気がかかった肥太組織は壊死し、自然に退縮する

治療時間は10分程度で、外来での日帰りか1泊2日程度の入院で治療が受けられます。排尿障害の改善がみられるのは、治療後1か月後くらいからです。ウロリフトとレジュームの利点は従来の手術よりも出血が少なく治療時間が短いため、体への負担が最小限で済むことです。前立腺を温存でき、手術の影響による射精障害が生じないことも大きな利点といえます。

前立腺肥大症の治療薬の中には、めまいや頭痛などの副作用が生じたり、長期間服用すると認知症のリスクが高まったりするものが、泌尿器科医に相談し

あります。高齢者の場合、てみましよう。

加齢とともに、排尿トラブルを抱える男性は少なくありません。排尿トラブルは、自尊心にも影響します。近年、治療の選択肢も増えていますから、「年のせい」などと放置せずに、泌尿器科を受診してください。

(出展 『読んで役立つ

健康情報誌 いまどNOT7』

株式会社こまど社)



足立別院便り

春彼岸と花まつり

春うらら。お彼岸の最終日、導師に府中本山より住職をお迎えして、合同法要を執り行いました。追加の椅子を運び入れるほど、多くのお施主様がご参加くださいました。動物供養塔には、たくさんのお線香があがっていました。

四月八日の花まつりに合わせ、花御堂はなみどうをお出しし、誕生仏に甘茶をかけ、お釈迦様の生誕をお祝いました。

毎月、月例法要と動物健康祈願を行っています。

皆様のご来院、お待ちしております。

8 月 (葉月)		7 月 (文月)		6 月 (水無月)		当山行事
● 月例法要 8 / 31 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 8 / 17 13時	● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	
		● 月例法要 7 / 27 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 7 / 20 13時	● 孟蘭盆法要 本山 7 / 13 10時・13時・15時 別院 7 / 12 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 7 / 12・26	
		● 健康祈願 7 / 6 別院 (1213時)	● 健康祈願 7 / 6 別院 (1213時)	● 月例法要 6 / 29 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 6 / 15 13時	
		● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	
		● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	
		● 月例法要 8 / 31 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 8 / 17 13時	● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	
		● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 月例法要 6 / 29 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 6 / 15 13時	
		● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	
		● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	
		● 月例法要 8 / 31 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 8 / 17 13時	● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	
		● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 月例法要 6 / 29 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 6 / 15 13時	
		● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	
		● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	
		● 月例法要 8 / 31 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 8 / 17 13時	● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	
		● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 月例法要 6 / 29 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 6 / 15 13時	
		● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	
		● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	
		● 月例法要 8 / 31 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 8 / 17 13時	● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	
		● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 月例法要 6 / 29 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 6 / 15 13時	
		● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	
		● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	
		● 月例法要 8 / 31 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 8 / 17 13時	● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	
		● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 月例法要 6 / 29 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 6 / 15 13時	
		● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	
		● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	
		● 月例法要 8 / 31 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 8 / 17 13時	● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	
		● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 月例法要 6 / 29 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 6 / 15 13時	
		● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	
		● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	
		● 月例法要 8 / 31 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 8 / 17 13時	● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	
		● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 月例法要 6 / 29 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 6 / 15 13時	
		● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	
		● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	
		● 月例法要 8 / 31 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 8 / 17 13時	● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	
		● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 月例法要 6 / 29 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 6 / 15 13時	
		● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	
		● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	
		● 月例法要 8 / 31 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 8 / 17 13時	● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	
		● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 月例法要 6 / 29 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 6 / 15 13時	
		● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	
		● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	
		● 月例法要 8 / 31 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 8 / 17 13時	● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	
		● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 月例法要 6 / 29 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 6 / 15 13時	
		● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	
		● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	
		● 月例法要 8 / 31 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 8 / 17 13時	● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	
		● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 月例法要 6 / 29 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 6 / 15 13時	
		● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	
		● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	
		● 月例法要 8 / 31 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 8 / 17 13時	● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	
		● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 月例法要 6 / 29 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 6 / 15 13時	
		● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	
		● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	
		● 月例法要 8 / 31 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 8 / 17 13時	● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	
		● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 月例法要 6 / 29 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 6 / 15 13時	
		● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	
		● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	
		● 月例法要 8 / 31 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 8 / 17 13時	● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	
		● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 月例法要 6 / 29 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 6 / 15 13時	
		● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	
		● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	
		● 月例法要 8 / 31 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 8 / 17 13時	● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	
		● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 月例法要 6 / 29 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 6 / 15 13時	
		● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	
		● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	
		● 月例法要 8 / 31 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 8 / 17 13時	● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	
		● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 月例法要 6 / 29 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 6 / 15 13時	
		● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	
		● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	
		● 月例法要 8 / 31 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 8 / 17 13時	● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	
		● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 月例法要 6 / 29 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 6 / 15 13時	
		● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	
		● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	
		● 月例法要 8 / 31 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 8 / 17 13時	● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	
		● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 月例法要 6 / 29 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 6 / 15 13時	
		● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	
		● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	
		● 月例法要 8 / 31 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 8 / 17 13時	● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	
		● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 月例法要 6 / 29 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 6 / 15 13時	
		● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	
		● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	
		● 月例法要 8 / 31 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 8 / 17 13時	● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	
		● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 月例法要 6 / 29 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 6 / 15 13時	
		● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	
		● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	
		● 月例法要 8 / 31 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 8 / 17 13時	● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	
		● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 月例法要 6 / 29 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 6 / 15 13時	
		● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	
		● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	
		● 月例法要 8 / 31 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 8 / 17 13時	● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	
		● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 月例法要 6 / 29 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 6 / 15 13時	
		● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	
		● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	
		● 月例法要 8 / 31 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 8 / 17 13時	● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	
		● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 月例法要 6 / 29 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 6 / 15 13時	
		● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 祝聖 (朝課にて) 6 / 14・28	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	● 健康祈願 6 / 1 別院 (1213時)	
		● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	
		● 月例法要 8 / 31 別院 (1013時)	● 人形供養 (本堂) 8 / 17 13時	● 孟蘭盆法要 本山 8 / 10 10時・13時・15時 別院 8 / 11 10時・13時・15時	● 祝聖 (朝課にて) 8 / 9・30	
		● 健康祈願 8 / 3 別院 (1213時)	● 健康祈願 8 / 3 			

夏ごよみ

当山行事

歲時記

インターペット出展を終えて

宗務部 杉山 裕恵

2025年の4月3日から東京ビックサイトで行われた日本最大級であるペットの祭典、「インターペット」に参加させていただきました。慈恵院の出展は今年で三年目になります。

会場では例年通りペットの健康祈願を行い、お連れのペット達に向けて無病息災を御祈願いたしました。

今回初めての試みとしてオリジナルチェキホルダーを配布しました。チェキを撮るまでの対応が長いこともあって、慈恵院職員と飼い主やペットとの交流がより濃密なものだったように思います。

その他にも慈恵院を長年見守ってくださる多摩観音様をイメージしたお守りの取り扱いなど、初めてのものが多い中で、インターペットの出展に関わったメンバーと今回の経験をさせていただけたことは非常に有難い事です。



—— 本山春彼岸法要 報告 ——

去る三月二十一日のお中日に春彼岸法要を執り行ないました。十時、一時、三時の三会に分けて行ない、一時の会には当山住職を導師として山梨の楽音寺住職にお手伝いをいただき厳肅に行なわれました。天気にも恵まれ、三百名の方が参加され各会ともに壮嚴な法会となりました。心より御礼申し上げます。

尚、次回秋彼岸会においては一時の法要で妙心寺派のご詠歌^{えいか}の第一人者であられる楽音寺様にご導師をお勤めいただくことになりました。

ご詠歌を拝聴できることを楽しみにしております。多くの方にお越しいただけることを願っております。



●本山：東京都府中市浅間町2-15-1 〒183-0001
TEL.042-365-7676 FAX.042-336-3888
URL <https://www.jikeiin.jp>

●足立別院：東京都足立区加平1-14-3 〒121-0055
TEL.03-3628-7676 FAX.03-3628-7679

編集後記

▼解体工事が終わり
すっかり境内地は
見晴しが良くなりました。
多摩観音像と池周りは
存続とのことで一安心。

乙巳水無月
合掌

慈 恵 夏季号 No. 91

令和七年六月一日 発行

発行者 永 田 恵 堂

編集者 田 中 章 恵

発行所 一八三〇〇〇一

府中市浅間町二十五十一
宗教法人慈恵院編集部

〇四二一三六五七六七六

印刷所 山二印刷有限公司

府中市浅間町三十四一九

〇四二一三六一五二二二